

# ドイツ留学体験記

宮 嶋 俊 一

マンハイムでの語学研修を終え、10月からマールブルクでの生活を始めました。マンハイムでは、大学入学資格試験（ドイツ語能力試験）のための勉強に追われ、ほとんど自分の研究のことを考える時間がありませんでしたが、無事（本当は「有」事ですが…）試験にも受かり、ようやく研究を始められそうです。

マールブルク大学ではプロテスタント神学部に宗教学史学科が、また「非ヨーロッパ言語、文化学部」に宗教学科があり、事実上は両学科が協同して、いわゆる「宗教学」科が成立しています。まだ、秋学期が始まっていないので、大学の様子などはお伝えできませんが、とりあえず今学期マールブルク大学の「宗教学」科でどのような講義、ゼミが行われるか簡単に紹介します。

・宗教学史学科 講義：宗教学という営みの諸問題／新宗教の創始者／ツァラストラと古代イランの宗教／イスラム概論 ゼミ：貧困と諸宗教（タンザニアを例に）／中世におけるキリスト教とイスラム教の論争／ファンダメンタリズムをめぐる争い／諸宗教—具体的な(素材をもとに)／西アフリカの諸宗教／グノーシスにおける救済／諸宗教の普及—伝道実践の構造／ヒンドゥー教—エポックと諸相 院ゼミ：芸術と宗教における象徴のダイナミズム／宗教学と類型学

・宗教学科 講義：日本の新宗教 ゼミ：比較宗教学の諸問題(現象学、形態学、類型学)／宗教の社会化／メディアによる諸宗教のイメージ形成／仏典講読（最澄と空海 of 思想）

8月、9月の二月を過ごしたマンハイムはドイツでも中規模の都市で、いわゆる「都会」だったのですが、マールブルクは(私の感覚では)「田舎町」の趣です。これまで、いくつかのドイツの都市を訪れましたが、やはりマールブルクの町並みはどこよりも「美しい」。日本で見たこともなかったハイラーの著作が、300円で古本屋に置いてあるのを見つれたりすると、マールブルクに来たことを実感します。

なお、新住所は以下の通りです。

Geschwister-Sholl-Str.9/Zi.6  
35039Marburg/Lahn Germany  
Tel.001-49-6421-683505 (直通)

ドイツに関連する事で、皆様にお手伝いできる事があれば、遠慮なくおっしゃってください。それでは。

(1995, 12, 27記)